行政の窓

農林漁業が一体となった担い手確保の取組について

道内の林業労働者数は，平成25年度以降概ね横ばいで推移していますが，年齢別に見ると60歳以上の割合は約3割と依然として高く，林業・木材産業の成長産業化を図り，森林資源の循環利用を着実に進めていくためには，森林づくりを担う人材を安定的に確保し，育成していくことが必要です。

このため，道では，東京や札幌など道内外から農林漁業の新たな担い手となり得る人材を幅広く確保するため，平成29年度～令和元年度まで「農林漁業の新たな担い手確保モデル事業」を実施しました。

さらに令和2年度からは新たに「農林漁業新規就業安心サポート事業」を開始し，農林漁業に関心の薄かった大学生や転職希望者の新たな就業の選択肢となるよう，本道の農林漁業の魅力の一体的な発信を行う「ジョブセミナー」，地域の仕事や生活を実感してもらう「就業実習体験」の取組を進めています。

【令和2年度実施概要】（R2.11.16 現在）

ジョブセミナー

北海道の農林漁業就業者が，就業のきっかけや道のり，一日の働き方，やりがいなどを紹介し，参加者と意見交換をするイベントです。

東京都で2回，大阪府で1回開催する予定でしたが，新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から，オンライン（Web会議アプリ「Zoom」使用）での開催に切り替えました。その結果，全国から参加者を募集し，場所を問わず参加していただくことができました。

- 10月25日（日）第1回北の大地のオンラインジョブサロン～農林漁業入門編～　参加者11名
- 11月21日（土）第2回北の大地のオンラインジョブサロン～農業編～
- 12月19日（土）第3回北の大地のオンラインジョブサロン～漁業編～
- 令和3年1月　　第4回北の大地のオンラインジョブサロン～林業編～

第1回開催時のプログラム

出演した(有)イシグロ（根室市）の宮田真司さん

(有)イシグロ本社におけるリモートの様子

就業実習体験

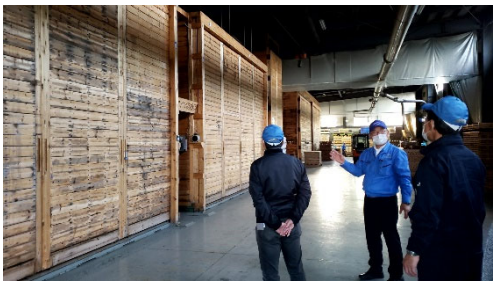
農林漁業の仕事内容や働き方，農山漁村地域での暮らしを体験して，農林漁業に対する理解を深めることにより，新たな担い手となり得る人材を確保することを目的に実施しています。

林業体験は各地域の地域林業担い手確保推進協議会と連携して取り組み，今年度は指定する日程だけでなく，参加者の希望する日程で開催するなど，地域によって参加者への対応や体験内容を変えており，より参加者の希望に沿った就業体験を提供しています。

9月20日～22日	足寄町	2名（札幌市，帯広市）　うち女性1名
9月24日～25日	ニセコエリア	2名（札幌市，蘭越町）
10月 8日	ニセコエリア	1名（共和町）
10月22日～24日	芦別市	7名（歌志内市，札幌市3名，室蘭市2名，江別市）うち女性3名
11月20日開催予定	苫小牧市	1名（厚真町）※悪天候により室内レクのみ
11月27日開催予定	苫小牧市	2名（室蘭市，岩見沢市）
令和3年1月開催予定	中川町	

植付（足寄町）

枝払い（ニセコエリア）


工場見学（芦別市）

（北海道水産林務部林務局林業木材課担い手育成係）